

2020年度（令和2年度）

# 事業報告書

自 2020年4月1日

至 2021年3月31日

公益社団法人日本ボート協会

## 2020年度(令和2年度)事業報告

### I 事業報告概要

本会創立100周年を迎えた今年度は、当初の計画として「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」）への出場権獲得、そして悲願のメダル獲得を最大目標と位置づけたが、新型コロナウイルス感染拡大（以下「コロナ禍」）による東京2020大会の延期をはじめ国内外で多くの競漕大会が中止・延期となり、本会の二大方針である「国際競技力向上」、「ボート人口増大」に関する活動においても多くの計画変更を余儀なくされた。

#### 1.「日本の地域社会でボート競技の普及を図る」に関する事業

コロナ禍という非常に限られた厳しい環境のなかでも普及活動について、パラローイング試乗体験会の開催、コースタルローイング用の艇購入と試乗会の開催など広範囲に亘るできる限りの推進策を継続した。また、都道府県ボート協会および全国ボート場所在市町村協議会と連携し、東京2020大会事前キャンプの環境整備を継続して行った。

#### 2.「ボート選手の育成・強化を行い、競技力の向上を図る」に関する事業

東京2020大会の出場権獲得がかかった大陸予選および最終予選は延期となったが、コロナ対策を万全に整え代表候補選手を対象にした国内合宿を重ね、選考レースを経て出場権獲得を目指す代表選手を決定した。また、東京2020大会以降を見据えたタレント発掘育成事業及びJ-STARプロジェクト、そして4年目を迎えたJOCエリートアカデミーを継続し、ジュニア、U23、そしてシニアまで一貫した国際競技力向上に向けた選手の発掘と育成に取り組んだ。

#### 3.「ボートの全日本選手権大会及びこれに準ずる競漕会を開催する」に関する事業

今年度はコロナ禍のため、全日本選手権および全日本大学選手権、そして中止となった全日本高等学校選手権（インターハイ）の代替（特別）大会、および全国高等学校選抜大会を無観客で開催した。（6大会を中止、国民体育大会は延期となった。）

#### 4.「日本代表チームの役員と選手を選定し、国際競漕大会へ派遣する」に関する事業

世界的なコロナ禍のためWorld Rowing主催のジュニアからシニアに亘る世界大会は全て中止となった。また、前述の通り東京2020大会に向けた代表選手は決定したが、オリンピック、パラリンピックともに出場権の獲得については次年度に持ち越しとなった。

#### 5.「ボート競技の諸規則・諸規定の制定及び競技用具の審査と検定」に関する事業

100周年記念事業の一環として進めてきた競漕規則の改定版を発行したが、World Rowingの国際規則改定に伴い今年度も引き続き細則も含め改訂作業に取り組んだ。なお、ボートコースの新規・更新認定業務はコロナ禍のため半数以上の計画を中止し次年度以降に繰り越しとなった。

#### 6.「その他の重要な事業」

今年度創立100周年を迎えたが、コロナ禍のため記念式典は次年度に延期、次の100年を見据えた新ビジョンの策定についても継続して検討を重ね記念式典での発表を目指すことにした。また、東京2020大会の記録・特集記事掲載の都合により100周年記念誌の刊行も1年延期した。

令和元年にスポーツ庁が設定したガバナンスコードの適合状況を公表したが、より良きガバナンス体制の構築を目標に、懸案事項については引き続き対応を検討し改善に向けて取り進める。

## II 事業報告

### 1. 競技本部関係事業

#### (1) 競漕大会開催ならびに競技者に関する事業

##### ①競漕大会開催について

- ・今年度はコロナ禍の影響により以下のとおり多くの大会が中止となった。

##### \*開催した大会

開催期日	大会名	開催地・コース
9月18日(金)～20日(日)	全国高等学校ボート選手権特別大会 ※インターハイの代替大会として実施	大阪府高石市 大阪府立漕艇センター
10月8日(木)～11日(日)	第98回全日本選手権大会 ※無観客で開催	埼玉県戸田市 戸田ボートコース
10月22日(木)～25日(日)	第47回全日本大学選手権大会 ※当初の9月開催から10月開催に変更し 無観客で開催	埼玉県戸田市 戸田ボートコース
2021年 3月27日(上)～28日(日)	JOCジュニアオリンピックカップ 第32回全国高等学校選抜大会 ※大雨による施設流失の影響を受け、 距離を1000m、日程を1日短縮して開催	静岡県浜松市 天竜ボート場

##### \*中止または延期となった大会

開催期日	大会名	開催地・コース
5月23日(上)～24日(日)	第13回全日本マスターズレガッタ ※中止	石川県津幡町 津幡漕艇競技場
6月6日(土)～7日(日)	第70回全日本社会人選手権大会 ※中止	埼玉県戸田市 戸田ボートコース
7月11日(土)～12日(日)	第40回全日本中学選手権競漕大会 ※中止	三重県大台町 奥伊勢湖漕艇場
8月10日(月)～13日(木)	第68回全日本高等学校選手権競漕大会 ※中止	大阪府高石市 大阪府立漕艇センター
9月12日(土)～13日(日)	第60回オックスフォード盾レガッタ ※中止	埼玉県戸田市 戸田ボートコース
9月17日(木)～20日(日)	第75回国民体育大会ボート競技 ※2023年度へ延期	鹿児島県鹿屋市 輝北ダム特設コース
10月23日(金)～25日(日)	第61回全日本新人選手権大会 ※中止	埼玉県戸田市 戸田ボートコース

(※全日本選手権大会の軽量級種目は、レース時間短縮のため実施せず。)

②全国インドアローイング大会はコロナ禍の影響により全て中止とした。

##### ③競技団体及び競技者について

- ・競技者規定に基づき、2020年度の競技団体および競技者の資格決定を行った。
- ・今年度の登録状況はコロナ禍による大会中止等の影響を受け、488団体(2019年536団体)、7,369人(2019年度9,074人)と前年度から大幅な減少となった。

#### (2) コース認定に関する事業

今年度はコロナ禍の影響により5コースのみの認定となり、8コースの認定は次年度に繰り越しとなった。

・2020年度更新認定コース

都道府県	コース名	級	距離 (m)	更新認定時期
福井県	久々子湖漕艇場	B	1,500	8月実施
熊本県	斑蛇口湖ボート場	B	2,000	8月実施
千葉県	小見川ボート場	B	1,000	11月実施
兵庫県	加古川	B	1,000	9月実施
滋賀県	琵琶湖	B	1,000	3月実施

・コロナ禍により次年度以降に認定を繰り越したコース

都道府県	コース名	級	距離 (m)	認定期間
富山県	富山県漕艇場	B	1,000	2019年6月12日迄
栃木県	谷中湖ボートコース	B	1,000	2019年7月18日迄
山梨県	河口湖ボートコース	B	1,000	2019年7月24日迄
静岡県	天竜ボート場	B	2,000	2020年6月2日迄
富山県	南砺市宮桂湖ボート場	B	2,000	2020年6月24日迄
岩手県	田瀬湖	B	2,000	2020年8月29日迄
茨城県	潮来ボートコース	B	1,000	2020年10月16日迄
石川県	津幡漕艇競技場	B	1,000	2020年10月16日迄

(3) 競漕艇の計測に関する事業

第75回国民体育大会および第68回全国高等学校選手権は大会中止により計測業務は実施せず。

(4) 海の森水上競技場整備および、2021年度以降のレガシー利用に関する事業

①東京都および東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会と連携し2022年度（オリンピック・パラリンピック終了次年度）以降の本会主催大会、強化拠点化等について継続して協議を行った。

②総合型地域スポーツクラブの創立に向け、江東区および東京都ボート協会と継続して協議を行った。

(5) 審判に関する事業

①審判業務

- ・今年度開催した4大会に審判長はじめ審判員を派遣し、大会審判業務を行った。
- ・東京2020大会へのNTOリーダーをはじめ国内FISA審判14名および国内審判16名の派遣は大会の延期に伴い次年度に繰り越しとなった。

②審判員養成事業

- ・審判員養成を目的とした研修会と認定試験はコロナ禍の影響により中止した。

研修会名称	開催時期	開催場所
第91回審判員研修会 (B級審判員認定試験併催)	中止	埼玉県・戸田
第92回審判員研修会 (B級審判員認定試験併催)	中止	埼玉県・戸田

(6) ルール整備に関する事業

- ・本会創立100周年記念事業として2018年度より進めてきた競漕規則改定作業が終了し今年度から施行したが、引き続き本則および細則の改定・見直し作業を行った。また、新規則の理解と徹底を図った。

2. 強化本部関係事業

(1) 選手強化に関する事業

1) 基本方針

今年度は、オリンピックの出場権獲得、そして本大会でのメダル獲得を最大目標としたがオリンピックの延期に伴い計画の見直しを行った。

2) 東京オリンピック出場枠の獲得

アジア・オセアニア大陸予選および世界最終予選が中止、次年度に延期となったため計画の見直しを行った。

3) 強化合宿および海外派遣

① 国内強化合宿は以下のとおり実施した。

実施月	事業名	開催地
6月	強化合宿	福井県・久々子湖
7月～8月	強化合宿	岩手県・田瀬湖
11月	強化合宿	埼玉県・戸田
12月	強化合宿	長崎県・諫早
2021年1月	強化合宿	長野県・木島平 埼玉県・戸田
2月	強化合宿	埼玉県・戸田
3月	強化合宿	埼玉県・戸田

② 国際大会派遣および海外強化合宿は中止または延期となった。

時期	事業名	開催予定地
5月	フランス合宿 ※中止	フランス・エギュベレット
7月	オリンピック ※延期	日本・東京
8月	世界選手権 ※中止	スロベニア・ブレド
11月	アジア選手権 ※中止	インド・アッパー

③ JOC次世代の国際大会派遣および海外強化合宿は全て中止となった。

時期	事業名	開催予定地	対象選手
4～5月	フランス・ドイツ遠征 ※中止	フランス エギュベレット他	ジュニア
5月	ドイツ遠征 ※中止	未定	ジュニア
6月	スロベニア遠征 ※中止	スロベニア・ブレド	ジュニア
8月	U19世界選手権事前合宿 ※中止	未定	ジュニア

8月	U19世界選手権 ※中止	スロベニア・ブレド	ジュニア
10月	アジアジュニア事前合宿 ※中止	福井県・久々子湖	ジュニア
10月	アジアジュニア ※中止	中国・Yaohu	ジュニア

4) 2020年以降に向けた諸課題への取り組み

- ・オープンカテゴリーの強化。
- ・タレント・U19・U23・シニアの一貫した強化システムの構築。
- ・パラローイングおよびコースタルローイングとの連携の強化。
- ・強化現場におけるアンチドーピング・インテグリティの徹底。
- ・強化マネージメントおよび指導体制の強化。
- ・関係諸団体および他委員会との連携の強化。

(2) タレント発掘、及び競技者育成に関する事業

1) 今年度方針

- ・今年度も日本スポーツ振興センターのくじ助成事業として、全国各地のタレントコンソーシアムとの連携を深め、常設型および地域タレント連携型として、また他NF連携型として発掘事業を継続して実施した。
- ・今年度も育成環境をU19カテゴリーからU21およびU23カテゴリーまで拡大し、長期的ビジョンに立ったタレント育成を行った。

2) 具体的活動

コロナ禍の影響を勘案しつつ、適宜見直しながら活動を行った。

①メダルポテンシャルアスリート（U23・U21）の国内育成合宿は以下の通り実施した。

実施日程	事業名	開催予定地	対象選手
7月23～26日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U23
8月1～12日	MPA育成合宿	福井県・美浜	U23
8月21～24日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U23
9月1～2日	MPA育成合宿	滋賀県・瀬田	U21
9月3～6日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U23
9月9～13日	MPA育成合宿	滋賀県・瀬田	U21
9月19～27日	MPA育成合宿	滋賀県・瀬田	U21
9月30～10月4日	MPA育成合宿	滋賀県・瀬田	U21
10月18～21日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U21
11月13～16日	MPA育成合宿	滋賀県・瀬田	U21
11月20～24日	MPA育成合宿	滋賀県・瀬田	U21
12月4～6日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U21
12月14～22日	MPA育成合宿 U23日本代表候補強化合宿	埼玉県・戸田	U23
1月8～14日	U23日本代表候補強化合宿	長野県・木島平	U23

1月15～17日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U21
1月18～26日	U23日本代表候補強化合宿	埼玉県・戸田	U23
2月2～5日	MPA育成合宿	岐阜県・川辺	U21
2月8～13日	U23日本代表候補強化合宿	埼玉県・戸田 滋賀県・瀬田	U23
2月21～24日	MPA育成合宿	愛媛県・松山	U21

②JOCエリートアカデミー事業およびタレント育成

- ・JOCエリートアカデミーは今年度新たに1名が選任され、2名が卒業し計4名となった。
- ・国内育成合宿は以下の通り実施した。

実施日程	実施事業	開催地	対象選手
7月17～19日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA
8月1～12日	タレント育成	福井県・美浜	タレント・EA
8月12～15日	タレント育成	滋賀県・瀬田	タレント・EA
8月20～24日	タレント育成	福井県・美浜 愛媛県・松山	タレント・EA
10月1～4日	タレント育成	福井県・美浜 愛媛県・松山	タレント・EA
10月31～11月3日	タレント育成	福井県・美浜 愛媛県・松山	タレント・EA
11月13～16日	タレント育成	滋賀県・瀬田	タレント・EA
11月21～24日	タレント育成	埼玉県・戸田	タレント・EA
12月4～7日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA
12月12～16日	U19有望選手発掘	静岡県・天竜	U19有望選手
12月14～19日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA
12月14～19日	U19日本代表候補強化合宿	長崎県・諫早	U19有望選手
12月18～26日	タレント育成	埼玉県・戸田	タレント・EA
12月23～26日	タレントスキー合宿	長野県・木島平	タレント・EA
1月8～11日	タレント育成	埼玉県・戸田	タレント・EA
1月15～19日	U19日本代表候補強化合宿	愛媛県・松山	U19有望選手
1月15～18日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA
1月18～26日	タレント育成	埼玉県・戸田	タレント・EA
2月1～3日	タレントスキー合宿	長野県・木島平	タレント・EA
2月2～5日	タレント育成	岐阜県・川辺	タレント・EA
2月8～14日	タレント育成	埼玉県・戸田 滋賀県・瀬田	タレント・EA
2月10～14日	U19日本代表候補強化合宿	長崎県・諫早	U19有望選手
2月21～24日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA

3月5～7日	タレント育成	埼玉県・戸田	タレント・EA
3月9～14日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA
3月16～21日	タレント育成	福井県・美浜	タレント・EA
3月18～24日	タレント育成	長崎県・諫早	タレント・EA
3月24～27日	タレント育成	愛媛県・松山	タレント・EA
3月26～30日	タレント育成	福井県・美浜	タレント・EA

③海外遠征計画は以下のとおり全て中止となった。

時期	大会名及び合宿名	開催地	対象選手
5～6月	フランス選手権 (U19) ※中止	フランス エギュベレット	U21・タレントA
5～7月	フランス選手権 (U23) ※中止	フランス エギュベレット	MPA・育成選手
5～6月	Ratzburg国際レガッタ ※中止	ドイツ・ザルツブルグ	MPA・育成選手
6月	Bled国際レガッタ ※中止	スロベニア・ブレド	MPA・育成選手
7月	Aus/NzU21国際レガッタ ※中止	オーストラリア プリンス	MPA・育成選手
8月	世界選手権 (U19/U23) ※中止	スロベニア・ブレド	U19・MPA 育成選手
10月	香港レガッタ ※中止	香港・沙田	タレントA・EA
2月	オーストラリアキャンプ ※中止	オーストラリア メルボルン	MPA・TA 育成選手
3月	Sydney国際レガッタ ※中止	オーストラリア シドニー	タレントA・EA

### (3) 医科学に関する事業

#### ①競技用具の審査と検定に関する事業

- ・コロナ禍の影響による大会中止等により規格艇の審査等の継続業務を一旦中止した。

#### ②メディカルサポートに関する事業

- ・戸田ボートコースにおいて今年度実施された全日本選手権及び全日本大学選手権に医師ならびに看護師を派遣し、救急医事業務を行った。
- ・海外強化合宿は軒並み中止となったが、国内強化合宿にはトレーナーが帯同し選手のコンディション維持、改善および指導を行った。
- ・コンデショニングに関する知識を普及するために、指導者と選手を対象に随時講習会の開催を予定していたが、コロナ禍の影響により中止した。



③新型コロナウイルス感染症対策関連について

- ・トレーニング再開のためのガイドラインを策定した。また、個別に助言等も行った。
- ・大会開催時に各団体から感染症対策責任者を任命させ、注意事項等の周知を徹底した。

(4) アンチ・ドーピングに関する事業

対象をエリート（日本代表シニア）、ジュニア（U23・U21等）およびタレント（U19等）に広げ、アンチ・ドーピングに関する教育および啓蒙の強化を図った。

①アウトリーチプログラムの実施はコロナ禍の影響により中止した。

②アンチ・ドーピング研修会の実施

- ・延べ4回、オンラインにて実施した。
- ・指導者育成委員会の研修会に連動したアンチ・ドーピング研修会を実施した。

③日本アンチ・ドーピング機構が行う国内大会におけるドーピング検査サポートの実施

- ・10月の全日本選手権大会時に実施した。

(5) 指導者育成に関する事業

①公認スポーツ指導者養成事業

コロナ禍の影響により計画していた以下講習会および研修会を全て中止とした。

講習会名	開催日程	開催場所
公認コーチ3養成講習会	中止	秋田県・由利本荘市
公認コーチ1養成講習会	中止	島根県・松江市
資格更新義務研修	中止	中日本レガッタ
	中止	朝日レガッタ
	中止	・高体連3地区 (東地区・中地区・西地区) ・都道府県体協主催研修 ・都道府県ボート協会主催研修

(6) アスリートに関する事業

今年度は次の事業を行った。

①トップアスリートの意見を集約し協会諸事業に反映する事業

- ・シニアおよびパラローイング代表強化合宿等の強化活動に関して、食事、滞在場所、トレーニング環境やコーチ・スタッフ等とのコミュニケーションについてアンケートを集約し、環境改善につながる提言を行った。
- ・各委員会より適宜諮問される諸事項についてアスリートファースト並びにアスリートの環境改善につながる提言を行った。

②本会主催諸事業に協力しボート競技の普及と発展に貢献する事業

- ・スポンサー企業とともにパラローイング体験会へ参加し、サポート活動を行った。
- ・JOCアスリート委員会と協力活動（SNS企画、SAVE ATHLETE, SAVE SPORT等）を行った。

③女性アスリートの競技環境改善のための事業

- ・女性アスリート向けの講習会をアンチ・ドーピング委員会と企画・協働し、参画した。

### 3. 普及本部関係事業

#### (1) 普及に関する事業

##### ①全国ボート場所在市町村協議会との連携

- ・「全国ボート場所在市町村協議会」加盟の各水域をはじめ、全国主要水域のボート普及環境の整備に関する活動を実施したが、コロナ禍により協議会の会議が全て中止となったため各水域の活動に関する情報交換等を十分に行うことができなかった。

##### ②関連団体の活動支援

- ・中学生および高校生のボート競技振興を図るため、全国中学校ボート連盟および全国高等学校体育連盟ボート専門部の活動に対し、従来より助成金交付と支援を継続して行っているが、中学生に対しては2020年度に全国大会が行われなかったため助成金の交付は実施しなかった。

##### ③オリンピックの会に関する活動

- ・JSC助成事業として、ボート競技普及を目的として例年行っている「オリンピックとエルゴファイト」はコロナ禍の影響で中止とした。

#### (2) 広報に関する事業

##### ①協会広報誌「ROWING」の発行

- ・今年度は、計画通り本会機関紙「ROWING」を6回発行した。

##### ②本会ホームページ

- ・タイムリーな報告と強化関連を中心に掲載情報量のアップを図った。

##### ③報道機関、マスコミへの対応と協力

- ・東京2020大会出場権のかかった国際大会ならびに国内外の大会中止が相次いだため活動ボリュームは減少した。
- ・東京2020大会関連取材に積極的に協力し、ボート競技の普及と発展に寄与する計画であったが、オリンピック・パラリンピック延期のため十分な活動ができなかった。

##### ④選手関係者・保護者・OB会への対応と協力

- ・広報委員会の情報発信用メーリングリストに現在約400人が登録しているが、今年度もさらなる登録者増を実現するため大会パンフレットでの告知を行った。また、レース結果などをタイミング良くリリースをすることでより興味を持ってもらうことを目指した。

##### ⑤写真コンテスト「ボートのある風景」について

- ・インカレ及び全日本選手権は行われたもののコロナ禍により無観客であり、全国の大会やイベントも延期および中止が相次いだためコンテストを中止した。

#### (3) 安全環境に関する事業

##### ①日本ボート協会認定セーフティアドバイザー研修事業

本会認定セーフティアドバイザー研修については2回の実施を計画したが、コロナ禍の影響で、以下の日程でオンラインも併用して研修会を1回のみ開催した。

事業名	開催日程	開催場所
セーフティアドバイザー研修	2月	埼玉県・戸田市

#### (4) コースタルローイングに関する事業

2024年のパリオリンピックでの導入が見送りとなったが、2028年から新たに加わる可能性のあるコースタルローイングおよびビーチローイングの日本に於ける基盤作りに着手した。

- ・国内における拠点づくりについては、茨城県潮来を拠点化した。
- ・世界における普及度ならびに競技レベルの調査を行い、次年度からの国際大会派遣について派遣に関する基準を提案した。
- ・競技艇の整備を実施し、拠点である茨城県潮来に配置した。

### 4. パラローイング本部関係事業

#### (1) 基本方針

- ・今年度はパラリンピックの複数種日出場、上位入賞を目標としたが、パラリンピックの1年延期に伴い計画の見直しを行った。
- ・日本代表の競技力向上を通じ、パラローイングの普及と社会的地位向上に努めた。

#### (2) 基本計画

- ・各都道府県協会とともに選手の活動をサポートする体制を各地で整備し、選手発掘活動を活発化した。
- ・普及用パラローイング艇の配備を進め、選手発掘につなげる目論見もコロナ禍のため見直しを図った。
- ・国際大会への派遣、国内でのパラ種目実施大会増によりレース機会を増やし、もって競技力を強化することを目論むも全ての大会が中止となり計画の見直しを行った。
- ・障がいクラス分け及び知的障がい者アスリートサポートについて知見を深め、将来の体制整備に備えるため国内クラシファイヤーを認定した。
- ・コーチ、スタッフの増員により日本代表のサポートを拡充した。

#### (3) 具体的活動

##### ①国内合宿

実施月	事業名	開催予定地	対象選手
4月	強化合宿 ※中止	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
5月	強化合宿 ※中止	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
6月	強化合宿 ※中止	長野県・諏訪湖	強化指定/育成選手
7月	強化合宿	長野県・諏訪湖	強化指定/育成選手
8月	強化合宿 ※中止	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
9月	強化合宿	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
10月	強化合宿	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
11月	強化合宿	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
12月	強化合宿	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
1月	強化合宿 ※中止	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
2月	強化合宿	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手
3月	強化合宿 ※中止	神奈川県・相模湖	強化指定/育成選手

## ②国際大会派遣

予定されていたすべての国際大会は延期・中止となった。

派遣時期	大会名	開催地
8月	パラリンピック ※延期	日本・東京
11月	アジア選手権 ※中止	インド・アッパー

## ③乗艇体験会の実施

・普及活動として、神奈川県相模湖等において乗艇体験会を2回実施した。

## 5. 管理本部関係事業及びその他重点事業

### (1) 国際関係事業

#### ①国際審判派遣

・今年度は以下の国際大会に審判員を派遣する計画であったが大会が延期・中止となった。

大会名	開催期日	会場地・開催国	審判員
オリンピック東京大会	延期	日本・東京	田畑喜彦（愛知）
パラリンピック東京大会	延期	日本・東京	栗山俊久（東京）
世界ビーチスプリント ファイナル	中止	ポルトガル Oeiras Lisbon	山崎佳奈子（東京）
世界コースタル選手権	中止	ポルトガル Oeiras Lisbon	山崎佳奈子（東京）

※なおARF主催大会への派遣についても予定していたが、大会中止の為に派遣せず。

#### ②FISA及びARF総会への代表者派遣

・各連盟の事業方針、各国動向等の最新情報を把握するためオンラインによるFISA総会に参加した。なお、ARF総会は中止となった。

会議名	会議日程	開催国・会場地
国際ボート連盟(FISA)通常総会/臨時総会	10月16～18日	オンラインにて実施
アジアボート連盟(ARF)総会	中止	インド・ボパール

#### ③JOC国際人養成アカデミーへの受講者派遣

・昨年度に引き続き、今年度も将来国際ステージで活躍できる人材育成を目的に受講生1名を派遣した。

### (2) 財政基盤強化に関する事業

#### ①助成金について

・日本オリンピック委員会、日本スポーツ振興センター、戸田競艇事業者およびその他団体に対し当協会の諸事業の目的ならびに重要性について理解を求め、支援をいただいた。

#### ②事業収入の見直しについて

・各種事業収入の単価等を見直し、2021年度以降の財政基盤の強化につなげることに关しては継続して検討を行った。

③マーケティング戦略の構築を検討

- ・新たな協賛企業の募集については継続して協賛企画の整理作業を行った。
- ・新ビジョン構築が次年度に持ち越されたため、協会の事業価値を抜本的に見直してマーケティング戦略の構築および中期的な財務計画の立案は延期した。

(3) 100周年記念事業

①記念式典・祝賀会の開催

- ・コロナ禍により1年延期とし、2021年11月23日（火・祝日）、経団連会館（東京大手町）において開催する予定に変更した。

②100周年記念誌の編纂

- ・オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、刊行も1年延期とし継続して編纂を行った。

③新ビジョンの策定

- ・記念式典の1年延期に伴い2021年11月を発表目標とし、本会ポスト100年としての全体的中長期ビジョンを継続して検討を行った。

(4) ガバナンス強化に関する事業

加盟上部団体より、本会のガバナンスならびにコンプライアンスに関し、体制および制度については大きな問題はないとの評価を得ているが、より一層の体制強化と徹底を図った。

① 公益法人に関する業務の推進

- ・公益法人として協会運営を行うために、必要な各種規定類の更なる整備をするとともに、その他の関連業務を継続して実施した。

② コンプライアンスおよびインテグリティの徹底

- ・強化の現場におけるコンプライアンスおよびインテグリティ教育について、JOC等主催の研修会ならびに講習会への参加による啓蒙活動を継続して行った。
- ・本会の「協会所属弁護士による研修会」制度を所属団体等に働きかけ活用を促した。

③ ガバナンスコードへの取り組み

- ・2020年度よりガバナンスコードの適合状況の公表が義務付けられたことにより、2021年1月にHPにて公表した。次年度は統括団体による適合性審査も実施されることから、本会のガバナンス体制に関し課題がある事項については改善に向けて対応の検討を行った。

以上

2020年度国内大会記録

第98回全日本選手権大会 <埼玉・戸田ボートコース>				2020年10月8日～10月11日		
種目	優勝		第2位		第3位	
M8+	NTT東日本	5分52秒23	東レ滋賀	5分59秒76	日本大学	6分04秒86
M4x	仙台大学	6分18秒18	日本大学	6分20秒69	富山国際大学	6分23秒32
M4+	関西電力	6分44秒04	早稲田大学	6分46秒92	仙台大学	6分48秒92
M4-	NTT東日本	6分23秒40	戸田中央総合病院RC	6分24秒11	立教大学	6分30秒14
M2-	NTT東日本	7分05秒81	京都大学	7分07秒75	仙台大学	7分13秒13
M2x	アイリスオーヤマ	6分38秒50	日本体育大学	6分49秒44	富山国際大学	6分52秒28
M1x	武田（関西電力）	7分11秒07	福井（仙台大学）	7分18秒50	新井（慶應義塾大学）	7分31秒34
W8+	立命館大学	6分51秒36	早稲田大学	6分53秒88	立教大学	6分58秒60
W4x	関西電力	6分58秒05	明治安田生命	7分02秒38	早稲田大学	7分03秒06
W2-	立命館大学	7分54秒16	中央大学	7分59秒21	デンソー	8分04秒65
W2x	アイリスオーヤマ	7分27秒57	明治安田生命	7分39秒12	戸田中央総合病院RC	7分43秒52
W1x	米川（トヨタ自動車）	7分49秒00	高島（NTT東日本）	7分59秒99	西原（プリントバック）	8分07秒75

令和2年度全国高等学校ボート選手権特別大会 <大阪・大阪府立漕艇センター浜寺コース>				2020年9月18日～9月20日		
種目	優勝		第2位		第3位	
M4x+	加茂	3分05秒83	美方	3分05秒85	清風	3分06秒44
M2x	東舞鶴	3分22秒36	瀬田工業	3分22秒80	関西	3分24秒93
M1x	菅原（美方）	3分33秒41	上戸（坂出商業）	3分35秒45	宮口（瀬田工業）	3分36秒90
W4x+	美方	3分31秒69	浦和第一女子	3分34秒25	桜宮	3分35秒49
W2x	米子西	3分40秒44	今治西	3分43秒28	岡山東商業	3分47秒75
W1x	鍋田（美方）	4分07秒53	安藤（可児工業）	4分08秒42	三中（鳥取城北）	4分11秒67

2020年度国内大会記録

第47回全日本大学選手権大会 <埼玉・戸田ボートコース>				2020年10月22日～10月25日		
種目	優勝		第2位		第3位	
M8+	仙台	5分49秒04	日本	5分50秒60	明治	5分55秒39
M4x	日本	6分05秒86	明治	6分09秒40	仙台	6分12秒65
M4+	中央	6分32秒36	早稲田	6分37秒84	仙台	6分43秒18
M4-	立教	6分21秒58	慶應義塾	6分24秒59	仙台	6分24秒85
M2-	京都	6分57秒15	仙台	6分59秒81	慶應義塾	7分22秒05
M2x	富山国際	6分39秒15	日本体育	6分42秒63	立教	6分48秒75
M1x	福井（仙台）	7分12秒58	松本（富山国際）	7分20秒14	小野田（松江工業高専）	7分22秒42
W4x	早稲田	6分48秒07	明治	6分48秒22	法政	6分49秒98
W4+	立命館	7分17秒86	立教	7分20秒51	明治	7分23秒31
W2-	立命館	7分45秒30	早稲田	7分53秒57	日本体育	7分56秒04
W2x	早稲田	7分32秒64	立教	7分32秒77	富山国際	7分48秒23
W1x	茂内（早稲田）	8分11秒60	柿島（金沢）	8分14秒29	荒井（日本体育）	8分21秒41

第32回全国高校選抜大会 <静岡・天竜ボート場>				2021年3月27日～3月28日		
種目	優勝		第2位		第3位	
M4x+	美方	3分11秒85	熊本学園大学付属	3分16秒93	大村	3分17秒92
M2x	瀬田工業	3分15秒85	浜松西	3分16秒23	関西	3分20秒05
M1x	岡山（松山東）	3分29秒60	中島（日田高校）	3分32秒78	沢目（江北）	3分33秒06
W4x+	美方	3分30秒05	松山東	3分34秒27	岡山東商業	3分38秒34
W2x	美方	3分41秒64	今治南	3分42秒67	若狭東	3分45秒10
W1x	藪本（若狭）	3分59秒49	大坪（東筑）	4分02秒36	杉原（米子西）	4分04秒08

※新型コロナウイルスの影響により国民体育大会（鹿児島県）は延期、

全日本社会人選手権大会、全日本新人選手権大会、オックスフォード盾レガッタ、全日本中学選手権競漕大会は中止

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年3月31日

公益社団法人 日本ボート協会